

ス
1、
37

数理解析研究所講究録 386 ✓

短期共同研究

応用科学における偏微分方程式の
応用解析

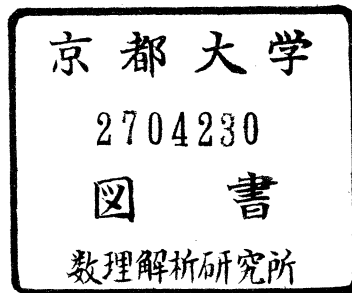
禁帯出期間
55. 7. 18 — 7. 25
数研図書室

京都大学数理解析研究所

1980年5月

RIMS Kokyuroku 386

Applied Analysis for Partial
Differential Equations in Applied Sciences



May, 1980

Research Institute for Mathematical Sciences

Kyoto University, Kyoto, Japan

短期共同研究

応用科学における偏微分方程式の応用解析

報告集

1980年2月12日 - 2月15日

研究代表者 藤田 宏

目次

1. Nonlinear Stefan problems in one-space dimension
(An approach by the theory of subdifferential operators)...1
千葉大 教育 剣持信幸
2. ステファン問題の古典解30
東北大 理 半沢英一
3. 非線形分散型波動方程式の急減少解42
早大 理工 堤 正義
4. 準線型波動方程式について53
名大 理 山田義雄
5. ある Reaction-diffusion 方程式について70
東大 教養 増田久弥
6. 一階双曲系の near-field 差分法
または人工境界法75
甲南大 理 田口友康

7. 劣微分作用素の差の項を持つ発展方程式の解の漸近挙動について.....89
 東海大 理 大谷光春
8. 非線形発展方程式の周期解の分岐と安定性.....109
 東大 教養 伊藤達夫
9. トカマク研究における MHD 計算コード.....129
 日本原子力研 竹田辰興
 常松俊秀
10. トカマクを意識した MHD 系の数値解析について....143
 電通大 牛島照夫
 中村正彰
11. MHD 平衡解の数値解析について.....161
 電通大 仲里賢治
 東大 宇航研 菊地文雄
12. Broadwell モデルと Navier-Stokes モデルの $t \rightarrow \infty$ での漸近関係.....182
 京大 工 川島秀一
13. 海岸工学における浅水長波方程式の有限要素法について.....197
 中央大 理工 川原睦人

14. 塑性振動論における存在定理について218

熊本大 理 三好哲彦

15. J-integral in two dimensional fracture mechanics.....231 ✓

広島大 理 大塚厚二

16. 漸近展開と有限要素モデル249

東大 宇航研 菊地文雄

17. 反応拡散系における大域的分岐解の構造269

京産大 理 西浦廉政

18. 圧密係数の推定285

京大 工 野木達夫

大脇 弘